

・顕現後第五主日

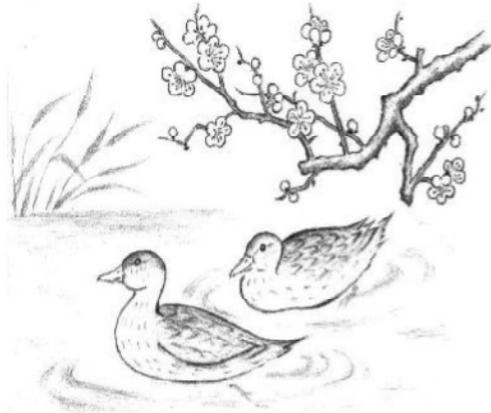
泉のほとり

今月の詩編「第三十二編」

いかに幸いなことでしよう。

主に咎を数えられず、

心に欺きのない人は。



立ち返りなさい

ペトロはイエス・キリストの名によって、生まれた時から足の不自由な人を立ち上がせました。彼の足は癒やされ、ペトロとヨハネにつきまといながら神殿の中へと入って行きました。その光景を見たユダヤ人たちは3人のところへ近寄ってきました。ペトロは彼らに「あなたたちが十字架につけたイエスを、神さまはよみがえらせました。この人を癒したのはイエスです」と証しし、さらに「あなたたちは無知のためにあんなことをしました。しかし神さまは全ての預言者たちを通して語っていたキリストの苦しみを実現されました」と伝えました。

神さまはかつて、ご自身の言葉を民に語る預言者たちに「救い主を遣わし、その救い主が苦しみを受ける」と知らせました。預言者イザヤは「ある僕は蔑まれ、痛めつけられ、苦しんだ。だが彼は屠り場にひかれていく羊のように口を開かない。彼は人の罪と咎を負われる」と語りました。この苦難の僕は、キリストの苦しみを指し示していたのです。

ユダヤ人たちはこうした預言者の言葉を耳にし、知っていました。しかし彼らはイエス・キリストが来られ、福音を宣教されても聞き従わず、イエスを捕らえ、引き渡し、十字架につけると叫びました。イザヤが語っていた通り、イエスが蔑まれ、鞭打たれ、苦しみを受け、屠り場に引かれていく羊のように、黙って十字架を背負われても、彼らは預言者の言葉を思い起こしませんでした。彼らはイエスを十字架につけました。しかし、神さまは彼らを通して、キリストの苦しみの預言を実現されました。預言者が語っていた通りに、イエスは人の罪と咎を負われ、罪のためのいけにえとな

られたのです。しかし彼らは十字架があってもなお、イエスが救い主だった、と気付くことはありませんでした。ペトロはそのユダヤ人たちに「全ての預言者たちが語っていたイエスを殺しました。神さまはそのイエスをよみがえらせて、そのイエスがいま足の萎えた人を立ち上がらせた」と伝えたのです。その証しを聞き、彼らは自分たちが御子を殺した、大変なことをしてしまつたと、はつきり知らされたのです。

ペトロは彼らに「悔い改め、立ち返りなさい。そうすれば、あなたがたの罪はぬぐいさられます。そして神さまはイエスを送ってください、イエスが悪から離れさせてくださる」と教えました。神さまは罪の赦しを与え、イエスを通して罪と悪から救われる道へと招いておられると。ペトロの全ての証しを通して、イエスは自分のために死なれ、さらに自分を生かし、罪と悪から救おうとしておられると。今まで何も知らなかつた彼らが、こうしてイエスさまを知つたのです。

神さまは、まざイスラエルのためにキリストの苦しみを実現されました。彼らを罪と悪から救い出すためです。人を罪と悪から救う、この神の御心は今やユダヤ人たちだけではなく、私たちにも注がれている御心です。私たちの元にもイエス・キリストは来てくださいます。私たちのために十字架で死なれた主がおられます。主は今も人を生かそうと、全てにおいて人のために良いことをなし、真実を尽くしてください。そのような主がおられると知りながら、なお罪と悪に身を委ね、主の御心になわなないでいることはできません。私たちにはキリストがおられるから、罪と悪から離れていくことができますのです。

心に刻む御言葉

生まれたばかりの乳飲み子のように、

混じりけのない霊の乳を

慕い求めなさい。

これを飲んで成長し、

救われるようになるためです。

(ペテロの手紙一 2章2節)

新しい翻訳

どうかわったのでしよう

39篇

新共同訳

一 わたしは言いました。

二 「わたしの道を守ろう、

舌で過ちを犯さぬように。

神に逆らう者が目の前にいる。

わたしの口にくつわをはめておこう。」

協会共同訳

一 わたしは言った。

二 「舌で罪を犯さないように、

私の道を守ろう。

悪しき者が私の前にいるうちは

口にくつわをはめておこう」と。

新改訳2017

一 私は言った。

二 私は自分の道に気をつけよう。

私が舌で罪を犯さないように。

口に口輪をはめておこう。

悪しき者が私の前にいる間は、

《今日のお知らせ》

○役員候補者推薦投票は、第二礼拝後、一三時まで
にお願いします。

○第二礼拝後（十二時二〇分目処）、礼拝堂にてハ
イデルベルクの会を行います。箇所はハイデルベ
ルク信仰問答第四七主日（問一二二）です。

○ハイデルベルクの会終了後、十三時より地下ホー
ルで役員候補者推薦のための役員会を行います。
役員の方はお集まり下さい。

《今後の予定》

○二月一七日（金） 附属幼稚園お別れ遠足

○二月十九日（日） 定例役員会、聖書の学び会

○二月二二日（水） レント入り

今日の讃美歌 現代語訳

讃美歌306番

1. 今日までこの身を 守ってくださった私の主
どうして明日から 捨てられることがあるうか
変わらない愛をもって
すべてを治められる主が
私を導いてくださる
2. ひたすら主の御旨に従っていけば
罪の縄は解かれて悩みも消える
閉ざされることのない門のむこうに
命の泉が絶えず湧き出ている
3. 私の魂は、どうして恐れたじろぐのか
心の暗雲は、素早く払おう
雨も風も襲わない天の御国が
私を待っている
4. この世にいる私の身には足かせがあるが
心の向く先は果てしなく広い
高みに昇って隅々まで見渡せば
すべてが和らぐ



今日の聖書クイズ

(問) イエスの最初の奇跡は

何だったでしょう？

- A 死んだ人を生き返らせた
- B 病人を癒された
- C 水をぶどう酒に変えた
- D 目の見えない人を見えるようにした

(答) ヨハネによる福音書2章1〜11節を

御覧ください。



《次週の礼拝》

● 第一礼拝(午前9時30分)

讃美歌 小さい子どもの 小さい羊

説教 「水をぶどう酒に」

聖書 ヨハネ2章1〜11節

説教者 宮間 彰広 兄

● 第二礼拝(午前11時)

讃美歌 11番 279番

説教 「今、知りました」

聖書 列王記上17章17〜24節

説教者 黄 允湜 牧師



第一礼拝 (午前9時30分)

讃美歌 小さい子どもの 小さい羊
説教 「あなたの罪は赦された」
聖書 マルコ2章1～12節(新約P63)
司式 山下 純一 兄
聖餐司式 黄 允湜 牧師 ・ 菊池 美穂子 副牧師
説教者 菊池 美穂子 副牧師

前奏曲 讃21-140 「み神のすまいは」 D.ウヅ

○ 讃美歌 「小さい子どもの」

1. 小さい子どものサムエルは 神さまの呼ぶ声
聞きました サムエルよ サムエルよ
2. 小さい声で今日もまた 神さまのよぶこえ
聞こえます ぼくのなまえも わたしのも
「しもべはききます。主よ、お話してください」

アーメン

○ 讃美歌 「小さい羊が」

1. 小さい羊が いえをはなれ
ある日とおくへ あそびにいき
花さくのはらの おもしろさに
かえるみちさえ わすれました
2. けれどもやがて よるになると
あたりはくらく さびしくなり
うちがこいしい ひつじはいま
声もかなしく ないています
3. なさけのふかい ひつじかいは
このこひつじの あとをたずね
とおくのやまやま たにそこまで
まいごのひつじを さがしました
4. とうとうやさしい ひつじかいは
まいごのひつじを みつけました
だかれてかえる このひつじは
よろこばしさに おどりました

アーメン

聖餐曲 「我汝を呼ぶ、主イエスキリスト」 S.シャイト

後奏曲 讃18番 「聖なるみ神は」 J.L.クルブス

第二礼拝 (午前11時)

讃美歌 130番 306番
説教 「尽きぬ小麦粉と油」
聖書 列王記上17章8～16節(旧約P561)
司式 山下 純一 兄
聖餐司式 黄 允湜 牧師 ・ 菊池 美穂子 副牧師
説教者 黄 允湜 牧師

前奏曲 「フーガ イ長調」 J.S.バッハ

○ 讃美歌 130番

○ 聖歌隊による讃美

「主イエスを愛する身こそ幸なれ」

主イエスを愛する 身こそ幸なれ
心の痛手も 病いも癒さる
わが主は愛もて 己をたまいぬ
ああ われ主より などかは離れん

○ 讃美歌 306番

聖餐曲 「我汝を呼ぶ、主イエスキリスト」 S.シャイト

後奏曲 讃18番 「聖なるみ神は」 J.L.クルブス

※ 礼拝のしおりと讃美歌をお持ちください。